

(1) 建物概要

建物名称	北海道薬科大学新校舎棟新築工事	敷地面積	9,452 m ²
建物用途	学校	建築面積	2,312 m ²
建設地	札幌市手稲区前田7条15丁目419-2、-36、-38、-39、4-1、-2	延床面積	11,384 m ²
気候区分	地域区分 I	階数	地上5F
地域・地区	市街化区域、27m高度地区	構造	RC造
竣工年	2014年10月 予定	平均居住人員	1,140 人
		年間使用時間	2,085 時間/年



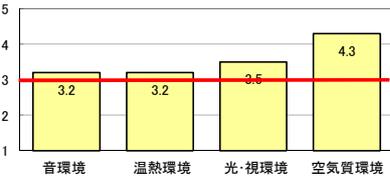
(2)-1 環境性能評価結果 (バーチャート)

Q 建築物の環境品質・性能 (居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

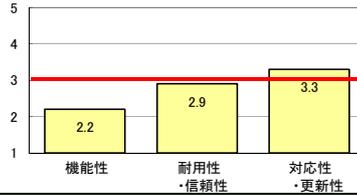
SQ= 3.3

Q-1 室内環境 スコア(評価点):

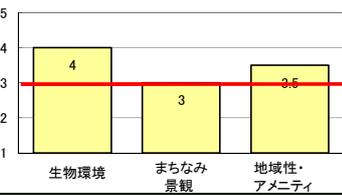
SQ1= 3.5



Q-2 サービス性能 SQ2= 2.7



Q-3 室外環境(敷地内) SQ3= 3.6

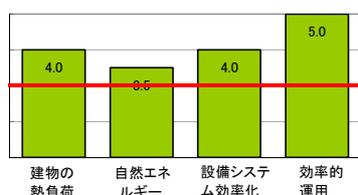


LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)

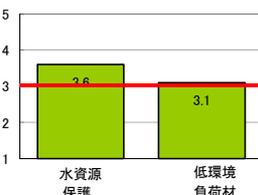
SLR= 3.6

LR-1 エネルギー スコア(評価点):

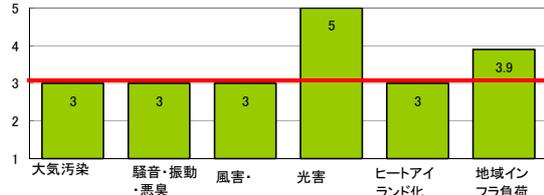
SLR1= 4.1



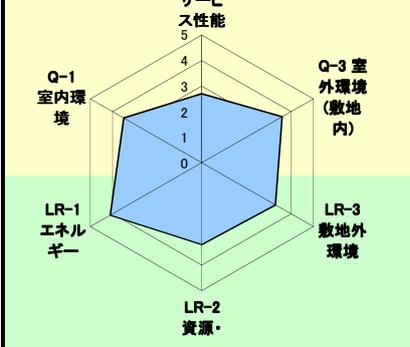
LR-2 資源・マテリアル SLR2= 3.2



LR-3 敷地外環境 SLR3= 3.3



(2)-2 環境性能評価結果 (レーダーチャート)



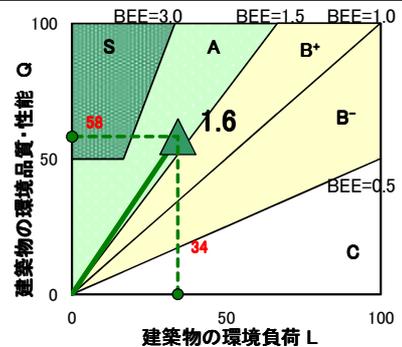
(2)-3 環境性能効率 (BEE)

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ-1)}{25 \times (5 - SLR)}$$

$$= \frac{58.1}{34.3} = 1.6$$

⇒ A



(3) 環境配慮概要 (環境負荷低減措置その他の環境への配慮に関する措置)

(3)-1 重点評価項目についての環境配慮概要

「W(Global Warming):省エネルギー・省資源」、「G(Green):緑化」、「S(Snow):雪処理」についての環境配慮

W:

- ・断熱性能の高い外皮を採用・配管更新間隔の長い材料を採用
- ・自動ダンパを採用・高効率設備システム採用・BEMS導入・節水器具多用・等で省エネ・省資源に貢献

G:

- ・中広域に渡る綿密な環境調査を実施し計画方針立案・既存樹木の保存(移植)・エゾヤマザクラ(郷土種)を新植 等で生物環境に配慮
- ・空き地率の確保・地被類など多植・排熱影響の抑制 等で敷地内温熱環境の向上に貢献

S:

- ・敷地内はもとより近隣通路などの雪を敷地内に集積し地域に貢献

(3)-2 その他の環境配慮事項